

法人単位 事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

法人名：社会福祉法人パール

(単位：円)

勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部			
収 益			
介護保険事業収益	927,360,041	923,023,237	4,336,804
障害福祉サービス等事業収益	8,457,829	8,537,342	△ 79,513
医療事業収益	10,690,699	10,773,915	△ 83,216
その他の事業収益	7,804,070	7,114,524	689,546
経常経費寄附金収益	3,397,041	6,013,599	△ 2,616,558
その他の収益	296,100	277,600	18,500
サービス活動収益計(1)	958,005,780	955,740,217	2,265,563
費 用			
人件費	689,416,844	725,687,141	△ 36,270,297
事業費	131,539,889	130,633,038	906,851
事務費	57,875,810	55,444,382	2,431,428
利用者負担軽減額	0	0	0
減価償却費	36,098,210	35,371,781	726,429
国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 19,126,223	△ 20,323,644	1,197,421
徴収不能額	115,773	23,958	91,815
徴収不能引当金繰入	76,908	39,843	37,065
その他の費用	0	0	0
サービス活動費用計(2)	895,997,211	926,876,499	△ 30,879,288
サービス活動増減差額(3=1-2)	62,008,569	28,863,718	33,144,851
サービス活動外増減の部			
収 益			
借入金利息補助金収益	167,400	502,200	△ 334,800
受取利息配当金収益	113,871	115,075	△ 1,204
その他のサービス活動外収益	5,151,825	7,518,124	△ 2,366,299
サービス活動外収益計(4)	5,433,096	8,135,399	△ 2,702,303
費 用			
支払利息	258,545	1,836,903	△ 1,578,358
その他のサービス活動外費用	160,553	1,439,369	△ 1,278,816
サービス活動外費用計(5)	419,098	3,276,272	△ 2,857,174
サービス活動外増減差額(6=4-5)	5,013,998	4,859,127	154,871
経常増減差額(7=3+6)	67,022,567	33,722,845	33,299,722
特別増減の部			
収 益			
施設整備等補助金収益	0	1,120,000	△ 1,120,000
施設整備等寄附金収益	0	0	0
固定資産受贈額	0	0	0
固定資産売却益	425,818	153,536	272,282
その他の特別収益	0	6,377	△ 6,377
特別収益計(8)	425,818	1,279,913	△ 854,095
費 用			
基本金組入額	0	0	0
資産評価損	0	0	0
固定資産売却損・処分損	10	1,292,512	△ 1,292,502
国庫補助金等特別積立金取崩額 (除却等)	△ 3	△ 62	59
国庫補助金等特別積立金積立額	19,621,000	70,740,000	△ 51,119,000
災害損失	0	0	0
その他の特別損失	0	2	△ 2
特別費用計(9)	19,621,007	72,032,452	△ 52,411,445
特別増減差額(10=8-9)	△ 19,195,189	△ 70,752,539	51,557,350
当期活動増減差額(11=7+10)	47,827,378	△ 37,029,694	84,857,072
繰越活動増減差額の部			
前期繰越活動増減差額(12)	725,563,294	642,509,343	83,053,951
当期末繰越活動増減差額(13=11+12)	773,390,672	605,479,649	167,911,023
基本金取崩額(14)	0	0	0
その他の積立金取崩額(15)	37,337,915	120,083,645	△ 82,745,730
その他の積立金積立額(16)	0	0	0
次期繰越活動増減差額(17=13+14+15-16)	810,728,587	725,563,294	85,165,293

平成30年度の収支決算報告です。お陰様で、平成30年度も特養短期:99.2%、通所介護:87.2%、認知症対応型通所介護:93.1%と高い稼働率を確保することが出来ました。その他の在宅部門も順調に伸びており、特に居宅介護支援(ケアマネ)と訪問看護の利用件数が大幅に増加。平成30年度も地域のご利用者の困った声に対し、断ることなく対応して参りました。また、施設整備においては、大きなところで「厨房床工事」と「1階大型ランドリー」、「福祉車両3台」の入替を実施したところです。パールの強みである地域貢献事業も積極的に実施(子どもテーブル、パールライフ、介護予防教室、福祉バザー、キッチン等)。職員の福利厚生の上昇のため、全職員の処遇改善・宿舍借り上げ・社会福祉施設従事者相互保険制度の加入も継続。おかげさまで、職員の定着率も高く、着実に質の上昇も図れて居ます。元号が変わり、本年度も新たな気持ちで、地域のために邁進して参ります。地域の方々におかれましても、引き続き、当法人の事業運営にご理解・ご協力の程、宜しくお願ひ申し上げます。